



校章の由来

六角形の星と宮城県の宮で構成されている。
星は水産の水を表現したもので、全地域にはばたく水産健児の意気を示したもので、大正初期に制定されたものである。

校歌

鼎が浦に 生いたちて
 建学ここに 幾星霜
 久遠の歴史 固めつつ
 海の文化の 象徴と
 湾頭高く 輝ける
 おお 気仙沼向洋高

望めば遠し 太平洋
 金波は踊る 海の幸
 科学の力 傾けて
 宝庫開かん 使命こそ
 我等が担う 誇なる
 おお 気仙沼向洋高

世界にひびく 水産の
 誉れを挙げん 我等なり
 暖流遙か 南より
 盛り上り来る 八百潮の
 高鳴るごとく 讃えなん
 おお 気仙沼向洋高

校訓

向洋三心
 尚志
 創造
 力行



創立 120年 (Since 1901)



PTA活動を 絶やさぬように

PTA会長 村上 真人

みなさんこんにちは、PTA会長の村上真人です。

本年度、PTA会長という大役を務めさせて頂くことになりました。

昨年に引き続きコロナ禍でのスタートになりましたが、向洋高校の生徒のみなさんは

ちも、こんな時代だからこそ一人ひとり思いやりとは何かを改めて考えることで、皆さんが笑顔になれたら良いと願っております。

また、校長先生をはじめ学校に携わる方々と、少しでもより良い学校にできるよう、微力ながら務めさせて頂きます。

向洋高校の先生方は子供のことを第一に考え、生徒が自分たちから前に進むようにと導いてくださっています。こ

んな厳しい状況の中、生徒みんなに手を差し伸べてくださっています。私の息子も学校が楽しく、生き生きしています。それを見ている下の兄弟も向洋高校に入りたい！と思う素晴らしい高校です。

私たちPTA役員も日々、子供たちの、学校の為に陰ながら活動しております。保護者の皆様におかれまして

も、ご自身のお子様の学校での生活に関心を持っていただき、更にはPTAの活動にご

理解、ご協力いただけることをお願いいたしたく存じます。また教職員の皆様、歴代のPTA委員の方々が築きあげたPTAの良き文化を、途絶えさせぬよう力を合わせ、この困難な局面を乗り越えていきたいと思えます。

本年度もなお一層のご指導・ご支援賜りますようお願いいたします。



向洋高校の実力

校長 高橋 英勝

私が向洋高校に赴任して早くも半年になります。気持ちよく挨拶してくれる生徒と、

多忙な中で一生懸命生徒に向き合う先生方に囲まれて、毎日楽しく仕事をさせてもらっています。欠席・遅刻なども少なく、部活動もさかんで、誰もが落ち着いて活動できる環境です。ただ、それにもまして、本校で行われている多

彩な活動と、その実績の素晴らしさに驚かされる毎日です。

普段の授業では、スマホでの通話のしくみや缶詰製作の基礎知識、プラスチック等の素材の知識など、身近なものに関する知識を学び、実習では授業で学んだ知識を生かし、操船の技術や、パン作り、金属の溶接など、様々な技術

を身につけられます。またこれらの各科の授業・実習には、数学や物理はもちろん、歴史や化学などの普通教科の知識が必要となるのです。学んだ知識を活用して作業するという過程は、まさに新学習指導要領の「深い学び」につながる、おもしろい上に効果的な学習方法だと改めて感じました。

また、本校では授業を受けることで取得できる「海技士」や「無線技士」、また生徒全員が受験できる「ビジネス文書検定」や「溶接技能講習」

などさまざまな資格・検定を取ることでもできる上に、さらに「通信士」や「簿記検定」、「各種技能検定」など難しい資格に挑戦することも可能なのです。

そして、何より素晴らしいことは、卒業後の進路先が幅広いことです。民間就職が多いのは昔と変わりませんが、漁船・食品加工・造船等に加えて、海運業、情報通信事業、看護師、保育士、銀行、空港業務、宇宙開発まで多彩な業種に進んでいます。また、高技専や短大に加えて、私立大

学はもちろん、国立大学へも進学した卒業生もいます。このように、向洋高校は最新の設備を備え、地域と連携した活動を通して、個々の能力を最大限に活かして多様な進路実績を残すという、県内でも類を見ない素晴らしい「実力」をもった高校であると言えます。このような非常に「お得な」環境を100%生かすためにも、生徒の皆さんにはさまざまな活動に積極的に挑戦し、高い潜在能力を十分に発揮してほしいと心から願っております。

会長に村上真人さんを選任

2021年度PTA役員紹介

※敬称略()内支部名等

会長	村上 真人(鹿折)	鹿折支部長	村上 真人
副会長	吉越 稔(条南)	気仙沼支部長	久保 恵美子
同	鈴木 まち子(気仙沼)	新月支部長	佐藤 育世
同	小野寺 真知子(唐桑)	条南支部長	吉田 明昇
同	佐々木 安弘(教頭)	松岩支部長	内海 一彦
顧問	藤村 めぐみ(鹿折)	面瀬支部長	吉田 志乃
同	高橋 英勝(校長)	階上支部長	武山 美香
		本吉支部長	木村 逸子
		南三陸支部長	千葉 麻希子
幹事	吉田 孝利(新月)	三学年委員長	阿部 麻帆
同	坪田 康(条南)	委員	三上 悦子
同	村田 祐子(本吉)	委員	伊藤 誠
同	阿部 歌織(南三陸)	二年委員長	村上 一洋
同	湧泉 恵美子(気仙沼)	委員	千葉 千穂
同	小松 小枝(面瀬)	委員	米倉 美恵子
同	佐藤 由美子(面瀬)	委員	
監事	島山 瑞穂(松岩)	一学年委員長	島山 のり江
同	稲垣 美奈(松岩)	委員	菊田 睦美
同		委員	島山 瑞穂
会計	西城 真弓(階上)	事務局長	佐々木 安弘
同	佐藤 幸枝(階上)	事務局長	昆比 洋一
同	伊藤 一洋	事務局員	伊比 卓夫
唐桑支部長	菅原 洋子	同	島山 茂樹
大島支部長	小野寺 生枝	同	小野寺 隆平
		同	熊谷 猛

健全育成・進路対策委員会



委員長 吉越 稔

本年度、健全育成・進路対策委員長を務める事になりました吉越です。活動内容は親子奉仕作業、交通安全啓発活動、夜間パトロール、向洋祭PTAブースの設営、進路指導研修会となっております。八月七日に行われる予定になっておりました親子奉仕作業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響



により、残念ながら中止となってしまいました。通常であれば保護者と生徒が学校内の除草作業を行い、交流を深める活動です。次に向洋祭PTA、ブースの設営は、向洋祭の際にPTA、生徒活動写真、懐かしい物を掲示するスペースを設営します。最後に進路指導研修会は進路指導を進める上で、講師や卒業生を招いて、参考になる講話等を行う活動です。現在この様な状況下の中ですが、活動出来る範囲で行いたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

研修旅行委員会



委員長 小野寺 真知子

研修旅行委員会の委員長をさせていただきます。ただいております、小野寺と申します。高校の役員は初めての事で、戸惑いながら務めております。緊張の中ではありますが、本部役員の皆様と先生達の

アットホームで、親しみやすい雰囲気。前置きはこのくらいにして、委員会の活動報告をいたします。委員会の名前の通り、研修旅行の企画、立案、運営が主な活動内容です。今年度はコロナ禍という状況もあり、研修旅行は12月気仙沼市内での活動に決まりました。多くのご参加をお待ちしております。

調査広報委員会

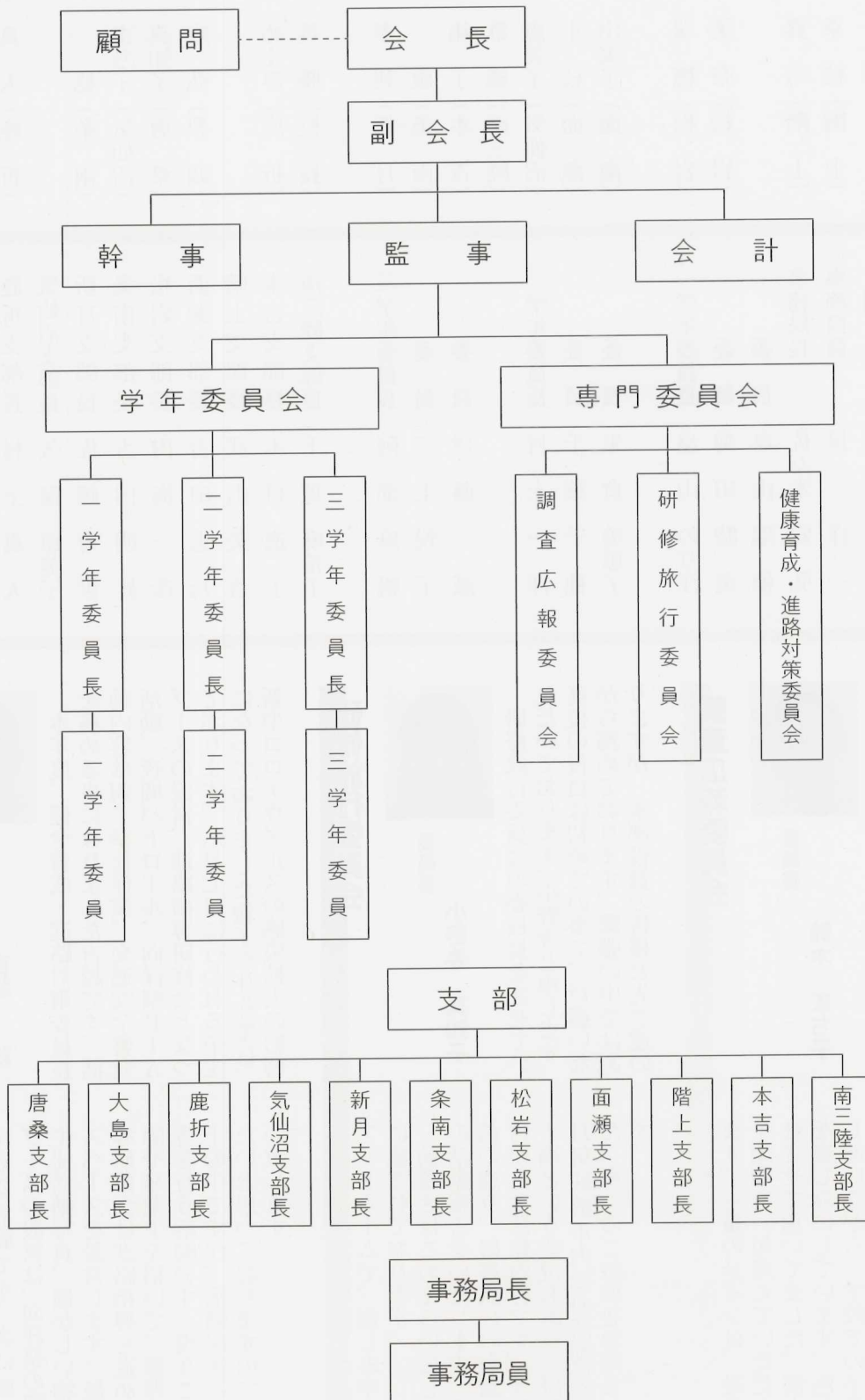


委員長 鈴木 まち子

調査広報委員会は、年に2回ほどPTA会報「こうよう」を作成発行し、PTA会員の各ご家庭に配布する活動を行っております。役員の方々には、原稿依頼、インタビュー、写真撮影、会報の最終チェックなどお願いして

ます。一番のメインは、役員さんに親子川柳を一句考えていただき、毎号載せさせて頂いてました。個人的に川柳を楽しむにしています。色々と案を出しあいながら、学校での子供たちの様子など、ご家族と学校を繋ぐ、保護者が残したくなる様な広報を目標に、作成して行きたいと思っておりますので、皆様のご協力、どうぞよろしくお願いたします。

宮城県気仙沼向洋高等学校 PTA 役員組織図



学校生活



4月8日 入学式・宣誓



4月8日
入学式



5月26日 生徒総会



4月26日
バイク
実技講習

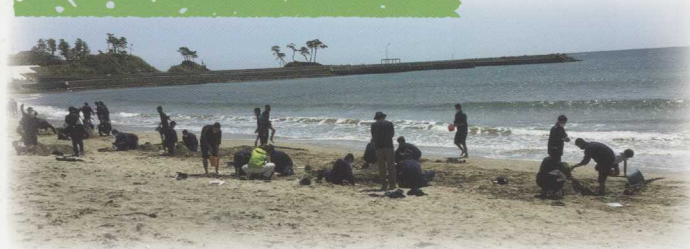
6月15日
3学年・進路
ガイダンス



7月15日
JK3・カッター実習



4月23日 1学年・野外活動



4月23日
3学年・野外活動



4月23日 2学年・野外活動

7月16日 インターンシップ発表会



情報海洋科 1年

クラス目標

「愛」

担任 中野渡純也

「愛」を大切に

1年1組は、男子28名で構成されており、とても賑やかでエネルギッシュなクラスです。体育祭などの学校行事では、そのエネルギーを遺憾なく発揮し、一つの目標に向かい、クラス一丸となって活動に取り組みました。勝敗に関係なく、チームメイトを励まし、思い切り楽しむことができ、素晴らしく思います。

1年1組のクラス目標は「愛」です。互いに認め合い、協力する人間に成長して欲しいという願いから、クラスみんなで決めたクラス目標です。愛情は、行動、発言、雰囲気などで表現ができます。昨今は相手のことを考えずに、自己中心的な行動をしてしまう人が増加しているように思えます。これからの日本を、愛で包み込むのは1年1組の皆さんだと私は思います。



小山 和希

私達のクラスはどのクラスにも負けないほど賑やかで、一人一人が個性的でとても仲が良く、協調性がある最高のクラスです。最初の頃はお互いに多少の壁がありましたが、一週間ほどでみんな仲良くなり、一気に活気のあるクラスになりました。

そして私達のクラスは「愛」というテーマの下、けじめがある、互いを尊重する、人のことを考えるというクラス目標を立て、みんなで意識しながら生活しています。

しかし、授業中に集中できず騒がしくなったり、相手のことを考えずに発言してしまったりすることがまだ見られるので、改善していきながら、よりよいクラスを作れるようにみんなで頑張っていきたいです。

産業経済科 1年

クラス目標

Smile な1学年

担任 大岡 晋

荒波に揉まれて

S1は簡潔に言えば元気で優しさのあるクラスです。女子の方が多いためか、男女隔たり無く接する様子も見られます。依然としてコロナの話題が尽きない中、彼らなりに楽しくやっているようです。私としては従来のような学校生活を送らせてあげられず、やるせない気持ちですが、これは良くも悪くも転機なのかもしれません。高校生として、様々な人と通じて想像力や発想力、積極性、独創性等々、磨き上げて欲しいと思います。



長尾 璃緒

私たちのクラスは、個性豊かで明るいクラスです。学校が始まった頃は緊張して話をする機会が少なかったけど、数々の行事や日々の生活を送るにつれて今ではすっかり溶け込んで皆仲良しです。学校行事では結果を残せなかったけど私たちにしかつくりえない思い出をつくることができ、クラスの絆はとても深まったと思います。今のご時世で色々なことが制限されると思うけど、持ち前の明るさと元気で困難を楽しみに変えていきたいです。

機械技術科 1年

クラス目標

31人で、明るく・
楽しく・元気よく

担任 穴戸 陽香

ナイショだけど…

好きです。みんなの素直なところ、元気が良いところ、仲良しなところ。真面目なところ、でも、ふざけられるところ。それから、優しいところ。ちゃんと自分の意見を伝えられるところ、何でも「みんなで」やろうとするところ。とてつもなくイイ笑顔で笑うところ。好きです。K1のみんなとワイワイ過ごす毎日。これからみんなで明るく・楽しく・元気よく。どんな時も素直に。何でも前向きに。誰からも愛されるK1になろうね♡



伊藤 大樹

私たちK1は、にぎやかなクラスです。このクラスで良いところがあります。一つ目は、優しいところです。例えば、休んだ日のノートを貸してくれたりします。二つ目は担任・副担任の先生が話しやすく悩みを気軽に相談できます。三つ目は、仲が良いところです。普通だったら同じ部活や同じ中学校で分かれてしまいがちですが、私たちはそんなことはなく、みんな仲が良いです。仲間と協力して三年間過ごしていきたいです。

情報海洋科 2年

クラス目標

一人一人が、クラス全体が
充実した生活を送れるため
に努力する

担任 桃井 祥真

Consideration

これはJ2の学級通信のタイトルです。「よく考えること、考察、思いやり」等の意味を持っています。昨年に引き続きJ2の皆さんの担任をさせてもらい、簡潔に言って、すごく嬉しいです！それはクラスに居心地の良さを感じるからでしょうか。しかし、皆さんには今に甘えず、これから先も一人一人よく考えて、思いやりを持って、より良いクラスにすることから逃げないで欲しいです。クラスをつくるのは皆さん一人一人です！



内海 有・菊川 結衣

私たちJ2は2年生になり、類型別に分かれて授業を受けることが多くなりましたが、類型に関係なく仲良しで、にぎやかなクラスです。男子の方が人数は多いですが、男女分け隔てなくグループワークやペア学習に取り組んでいます。また、学級全体の活動では、誰かがミスしても責めることなく、応援したり、場を盛り上げてフォローし合ったりと、互いを思い合うことができています。卒業式で担任・副担任の先生を全力で泣かせたいです。

産業経済科 2年

クラス目標

SKII

担任 西田 有希

SKII

S2の学級目標SKIIは、担任の基礎化粧品ではありません。S(積極的)K(個性豊か)K(協調性)でSKIIです。S2は、1人1人がものすごく個性で、自由なクラスですが、行事や楽しい事への団結力はものすごいです。体育祭での活躍、びっくりしました。行事だけではなく、みんなで過ごせる毎日を大切に、これからも思い出を一つ一つ増やしていきたいですね。



青柳 花怜・秋山 純花

私たちS2は、6月に行われた体育祭で総合優勝をすることができました。3年生や男子の多いクラスを相手に戦ったため、勝つ事を目標にするのではなく、まずはみんなで楽しむ事を大切にしました。一つ一つの種目でどのクラスよりも熱心に全員が応援をしており、その団結力があってこそ優勝できたのだと思います。

2年生の2学期に入り、高校生活もあと半分程となった私たちですが、残りの高校生活を一杯楽しみたいと思います。

機械技術科 2年

クラス目標

清く 正しく 美しく

担任 菅原 健太郎

学級目標について

機械技術科2年生のクラス目標は、2年連続で「清く・正しく・美しく」です。今年度は、生徒が筆で大きく書いてくれたので毎日クラス目標を眺めています。目標2年目となり、目標に見合うような生活(人柄)になっているのでしょうか?そして、2年生の大イベントの一つである長期インターンシップを経験したことで少し大人になったかなと感じました。原稿を書いているのは9月14日。残り半分の高校生活を全力で楽しみましょう!



千葉 暖月

私達のクラスは全員が仲良く協力し、団結力があるクラスだと思ってます。向洋祭では、みんなで協力し段ボールアート工作で三位入賞、体育祭では、オールメンバーリレーで一位になれなかったものの、クラスの団結力が高まり成長することができました。何にでも全力で取り組めるクラスはK2の良いところだと思います。このクラスの一員ということに誇りを持てる素晴らしいクラスです。

情報海洋科3年

クラス目標

「元気」

担任 鈴木 元気

「元気」

私の名前は「元気に育つように」「周りに元気を与えられるように」と両親に付けてもらいました。しかし、名前負けしているとよく言われます。そんな担任とは違ってみんなとても元気です。そんなみんなに逆に元気をもたらしています。ずっと言い続けてきましたが、人の気持ちを考えられるようになってください。みんな考えは違います。みんな違ってみんないいんです。もうあっという間に卒業です。一緒に頑張りましょう。



伊東 翔英

私たちJ3は、JK19人、JJ19人のクラスです。みんな仲良く元気で明るいクラスです。担任の先生は生徒一人一人に寄り添ってくれる素晴らしい先生です。コロナウイルスの影響で思うような活動ができない中ではありますが、それでもみんな楽しく生活しています。

これからの時期はクラス一人一人が進路達成に向けて、残りの日々をクラス全員で協力して支え合いながら頑張っていきたいと思います。

産業経済科3年

クラス目標

明元素 ～明るく元気に検温送信～

担任 菅原 綾子

ありがとう

「おはようございます」を1回目は日直の号令で、2回目は私が話し始める時に言うのですが、どちらにも丁寧な挨拶をしてくれる人が多くなりました。3年間クラス替えもなく、同じ時間を過ごしていると、不思議なもので挨拶するみんなの表情や声で、いろいろな感情が伝わってくるものです。ひとりでは困難な事も、明るく元気で素直な皆さんなら、お互いのことを思いやり、助け合って乗り越えられると信じています。



佐藤 奏

S3は個性豊かな動物園のようなクラスです。授業中はみんな芽砲(めほう)のように静かに休止し、休み時には腹が減った猛獣のように暴れだします。嘘です。普段からみんなおしとやかに明るく和気あいあいと日常生活を送っています。担任の綾子先生は母のような、神のようなあたたかい存在です。また副担任である真優先生は姉のようにいつも寄り添ってくれます。そんな先生方のお陰で私たちは、いつも元気で明るく楽しく過ごしています。

機械技術科 3年

クラス目標

励率 行先

担任 鈴木 瑛子

かわいい

K3はかわいい。毎日、いつもかわいいと思っています。何でこんなにかわいいのだろう、と調べてみんなのかわいさの理由を考えてみました。その答えは何にでも一生懸命に取り組むからではないかと思えます。私はみんなの一生懸命頑張っている姿が好きなのだと思います。一生懸命頑張る姿は人に感動を与えます。これからもそういうクラスでありましょう。最後に。妙齢でやり場のない私の母性を温かく受け止めてくれてありがとう。



吉田 陸

K3の長所は、①実習や様々な授業で大きな声で挨拶や返事ができること②人の話をしっかり聞くこと③体温の送信率が一番良いことです。これらの長所をさらに伸ばしていきたいと思えます。三年間同じクラスだからこそ、切磋琢磨して共に成長してきました。残り少ない高校生活ですが、クラス全員で最後までしっかり学び、しっかり楽しみたいと思えます。

体育祭

~Keep in your mind~

6月24日(木) 球技種目
25日(金) 運動会種目

クラスシャツコンテスト

順位

- 1位 K1
- 2位 J2
- 3位 J1



球技種目

順位

- 1位 J2
- 2位 S2
- 3位 K2



令和3年6月24日(木)・25日(金)の2日間、体育祭が開催されました。1日目は球技種目(ドッジボール、ソフトボール、バドミントン、卓球、フットベースボール)、2日目は運動会種目(大縄跳び、玉入れ、綱引き、リレー、クラスリレー、徒競走、障害物競走、長距離走)でした。昨年は、コロナ禍の影響により開催できませんでした。今年には天候にも恵まれ、生徒たちは生き生きとプレーをしていました。

運動会種目

総合順位

- 1位 S2
- 2位 J3
- 3位 K3



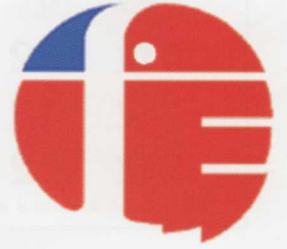
ブリッジサイドマーク

21世紀の水産・海洋教育に不可欠である

「食料」・「環境」・「国際化」・「情報化」

の4つのキーワードを英語に置き換え、その頭文字を円に近い形に組み合わせたもので、新しい宮城丸の象徴として位置づけるもの。

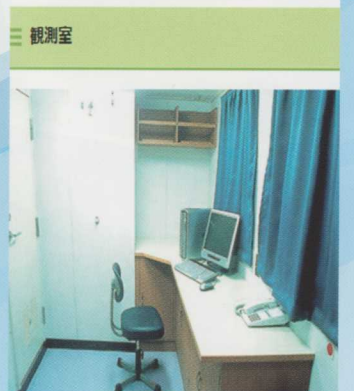
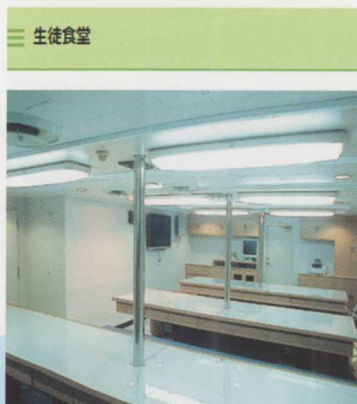
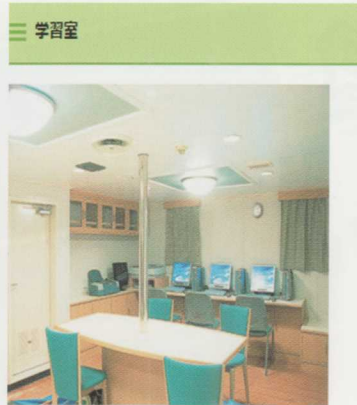
- ・「食料」food
- ・「環境」environment
- ・「国際化」internationalization
- ・「情報化」informatization



中・遠距離からは円の中にfoodの「f」を意識し、近距離からは「E」と「i」を組み合わせた魚の形をイメージしている。

* 製作者小牛田農林高等学校校長荒伸二氏

航海実習へ



船内の一部（宮城県教育委員会高校教育課ホームページより抜粋）





新船へ継承される歴史 宮城丸 最後



令和3年9月1日10時 @気仙沼商港岸壁

本来なら盛大に出港式が行われるはずでしたが、宮城県内に緊急事態宣言発令中のため、生徒の保護者・校長先生、先生方によるマスク着用、ソーシャルディスタンスでの見送りとなりました。さらにハワイから父島への寄港に変更されるなど、制限がありました。しかしご父兄の方が旗などを準備してくださり、静かな見送りではありましたが、子を想う気持ちが溢れるとても温かい見送りとなりました。

緊張した面持ちの生徒を乗せ宮城丸は最後の長期航海へと出港しました。

ありがとう 宮城丸!



ありがとう、宮城丸

情報海洋科海洋類型2年生及び専攻科1年生を乗せ、令和3年9月2日に40日間の航海実習に向けて気仙沼港を出港した海洋総合実習船「宮城丸」(650トン)。今年度の航海で19年間の役目を終え、来春には新しい宮城丸に引き継ぎ、実習船を引退する。

現在の宮城丸は6代目で、平成15年に石巻市の造船所で建造された。定員68人(生徒定員44人)。女子生徒室や多目的室などを備え、遠洋マグロ延縄実習、国際交流などの実習体験や海洋調査などで活躍した。

19年間で約400人以上の向洋生が乗船し、多くの航海士を育成してきた。また、ホノルル港などに寄港し、国際交流もおこない、名実ともに海洋総合実習船として活躍した。

来春に就航予定の7代目の新船(699トン)は現在、みらい造船(気仙沼市)で建造中。

現宮城丸での実習の思い出を、日野船長と酒井機関長に寄稿して頂きました。



宮城丸での乗船実習を振り返って

宮城丸船長

日野 浩之

私が宮城県職員に採用され、船長として宮城丸に乗船してから早いもので10年が過ぎました。

宮城丸に初めて乗船し、前船長から引き継ぎを受けながらの航海でした。ハワイから気仙沼港向け帰航中の3月11日に東日本大震災が発生した。帰港中であつた為、津波による被害

はなく、実習生及び乗組員には被害はありませんでした。

しかし、帰港予定地の気仙沼港及び石巻港も津波により甚大な被害を受けており、入港できる状況ではなかった。当時、県内の港湾施設が壊滅的な状態であり、沿岸に近寄ることすら出来ず、入港を断念。関係機関と連絡を取り、入港できる港を探したところ、神奈川県三崎港が受け入れてくれることになり、急遽針路を変更し、三崎港に入港し漁獲物の水揚げを終え、実習生を下船させる事が出来た。

私が宮城丸に乗船した初めての航海で宮城丸に関連する引き継ぎもそこそこ船長を引き受ける事となった。気仙沼向洋高校及び宮城県水産高校の状況もわからないまま、私の船長職が始まった。

東日本大震災の影響で、水産関係の施設及び沿岸に暮らす市民の生活は一変し、家族や家屋に甚大な被害を目の当たりにして、宮城丸の船長としての重責と、これまでのような実習ができるだろうか不安な気持ちではじまった。また、津波被害を受けて、「船離れ、海離れ」を心配した事を記憶している。思い起こせば、私の宮城丸での船長生活は、宮城の水産業の復興とともに始まった。

震災直後から幸いにも実習再開に向けて、関係機関の後押しや、全国の水産・海洋系の支援もあり、航海計画を立てるまでとなった。幸い宮城丸自体は被害はなく、乗組員や関係者の協力により修繕を行い、航海の準備を進めることができた。

県内の使用できる岸壁を探し、実習生を乗船させ、早期にこれまで通りの通常に近い運航を行う事ができ、両高校の船乗り(海技士)をを目指す実習生

を乗船させ航海実習が再開できた事は今でも船長として初めての嬉しい出来事でもあり、今でも鮮明に記憶している。

その後、復興が進み、これまで通りの水産県「みやぎ」の漁業基地である気仙沼市、石巻市が元の街並みを取り戻し、帰港する度に変わっていく風景を海から見るのは今でも楽しみです。

震災から10年が過ぎましたが、両高校の人材育成を行なうことが、宮城県の水産業の復興そして飛躍につながることを確信している。年3回の長期航海実習では、マグロ延縄漁業実習・ハワイ寄港での国際交流。体験航海や沿岸航海実習を重ねることで、私自身、多くのことを学ぶことができました。

実習生と自然を相手にする仕事は、刻々と変化する洋上にて、荒天等による航路変更や遅延、実習生の体調不良及び乗組員の怪我や急病による緊急入港など、書ききれないさまざまな経験をさせていただきました。実習生を育てる実習船ですが、私が一番成長したと感謝しております。

私の宮城丸での船長生活は、震災後の復興と共に歩んだ10年間でした。現宮城丸は建造から19年が経過し多くの人材を送り出してきたが老朽化が進み、安全な実習を継続するため、来年度からは七代目となる宮城丸が最新鋭機器を搭載し、新しく生まれ変わります。

今後も水産業・海運業の発展のため実習生を乗せ、太平洋の真ん中で貴重な授業・実習を行う。この素晴らしい体験を一人でも多くの子供達に経験してもらいたい。これからも、宮城丸は人材育成の拠点となり海・船で働くことの素晴らしさを伝え続けていきます。



宮城丸での乗船実習を振り返って

宮城丸機関長
酒井 弘宣

宮城丸と共に歩んで来た20年、私にとって生徒達から多くを学ばせて頂いた掛け替えのない大切な思い出でもあります。港を出港し船酔いが収まると、生徒達とさまざまな話題で会話が弾み賑やかな船内生活が始まります。生徒達にとって最も厄介としている課題の一つに訓練記録簿があります。キャンパスノート2冊を超える学習に人生初の偉業とおどける生徒の姿を今でも思い出します。また漁場に近づくと機関室内の温度は40度を超えます。額に汗しながら機械に油を差し機器の温度や圧力を日誌に記入し機関を監視する機関当直や、主機関の始動を実際に体験し運転始動の手順を学んだりしております。機関当直中に生徒から「宮城丸に乗って何年になりますか」と問われる事が時々あります。将来の参考になればとの思いから宮城丸勤務に至るまでの自身の体験を機会がある度に話をしてきました。過去に幾度となく不況の煽りを受けて職場を変えざるを得ない状況を何度も経験しました。人生の危機的な状況を乗り越えられた要因の一つにあるのは学校で学び、取得した資格と苦勞して身に付けた職場での経

験でした。多くの苦勞を経験して来ましたが必ず後で役に立つ時が来ます。苦勞や努力に無駄な事は無いと私はそのように思っております。そして現在、宮城丸の機関長として今日に至っております。「資格は人生の保険みたいなものだよ」と自身の体験を語りながら生徒に話をしてきました。実習生の皆さんには未来の選択肢を広げる意味においても資格取得に励んでくれる事を願っております。また実習船でなければ経験できない操業実習やハワイでの研修、さらに洋上でしか味わえない美しい海や空の風景など自然の雄大さを肌で感じる事ができるのも実習船ならではの醍醐味ではないかと思えます。明年3月には地元みらい造船で建造し最先端の設備を搭載した宮城丸が竣工します。新しく生まれ変わる宮城丸より若き人材が希望の未来へと旅立って行かれる事を心から願っております。



実習船の歴史

	年	水産高等学校	気仙沼向洋高等学校
	明治44年 5月	帆船「東華丸」39t 竣工	
	大正11年 6月		初代「大東丸」42t 竣工
	昭和 2年 7月	練習船「宮城丸」竣工	
	9月		二代「大東丸」84t 竣工
初代	昭和 9年 2月	漁業指導練習船「宮城丸」248t 竣工	共用開始
二代	昭和28年10月	練習船「宮城丸」221.5t 竣工	
三代	昭和41年 3月	練習船「みやぎ丸」396.6t 竣工	
四代	昭和51年 3月	水産実習船「宮城丸」496t 竣工	
五代	平成 元年 3月	水産実習船「宮城丸」497t 竣工	
六代	平成15年 3月	海洋総合実習船「宮城丸」650t 竣工	
七代	令和 4年 3月	海洋総合実習船「宮城丸」699t 竣工予定	

※水産高等学校では、明治44年県水産試験場帆船「東華丸」39tが竣工し、指導船と兼務（水産高等学校百周年誌より）

※気仙沼水産高等学校では、昭和8年「初代大東丸」84tを渡波水産試験場に移管（気仙沼向洋高等学校百周年誌より）

※昭和9年竣工の「宮城丸」は昭和19年小笠原群島にて米国潜水艦により撃沈（気仙沼向洋高等学校百周年誌より）

こうようPTA・子育て川柳

背の低さ 悩んでいた頃 ウソのよう
ししまる

もう少し はっきり喋って 聞こえない!
K科のはは

靴下を 丸めて脱ぐのも 遺伝かね?
ししまる

毎朝の 車中で確認 マスクした?
K科のはは

段ボール 開けて故郷 思い出す
3年母

夏休み 新しい海 気持ちいい
Kazu

全集中 している姿は ゲー夢中
ソーシャルデイス箏笥

高三の 弁当作り 後わずか
モリモリ

ハイブリット 昔は車いま授業
ソーシャルデイス箏笥

コロナでね 家族団欒 増えました
3年母

返事だけ いつ片付ける 部屋は密
シロちゃん

外見と 言うことだけは いっちよまえ
苦悩の母

風呂上がり ドライヤーして 汗だくに
ムーミン

インスタの 前に親父を フォローして
ブラックサンダー

なお暑し 猛暑に恵みの雨降って
ムーミン

荒波に 生徒生い立つ 実習船
ビクママム

PTA調査広報委員会

※()内は支部名
委員長 鈴木まち子 (気仙沼)

副委員長 村田 祐子 (本吉)

委員 久保恵美子 (気仙沼)

阿部 歌織 (南三陸)

千葉麻希子 (南三陸)

阿部 麻帆 (南三陸)

小松 小枝 (面瀬)

島山 瑞穂 (松岩)

稲垣 美奈 (松岩)

西城 真弓 (階上)

佐藤 幸枝 (階上)

小野寺 生枝 (大島)

島山 のり江 (大島)

村上 一洋 (鹿折)

菊田 睦美 (新月)

事務局長 小野寺隆平

島山 茂樹

編集後記

皆さん、今回のPTA会報「こうようNo.40」はいかがでしたでしょうか。今年度は「おうちの方々が残しておきたくなるような会報誌」を目指して編集しております。様々な内容を盛り込んでおりますので、皆さんに楽しんでいただけたら幸いです。原稿の寄稿等にご協力をいただきました皆様、お忙しい中本当にありがとうございました。次号もどうぞご期待ください。

調査広報委員会副委員長 村田 祐子